


研究機関名	金沢医科大学				
プログラム名	からだを透かして見てみよう - 透明人間できるかな? - 2020				
先生(代表者)	八田 稔久(はった としひさ)・金沢医科大学・教授				
自己紹介	医学部を卒業し、ほんのわずかの臨床研修の後、アフリカでのゴリラの観察を夢見て研究の道に入りました。しかし、気がついてみると、当初の志とは随分違うことをしている自分がいます。今は、脳の進化を発生学の立場から理解しようと考え、日々研究を行っています。				
開催日時・募集対象	12月19日(土)	受講対象者	小学校5・6年生	募集人数	20名
集合場所・時間	金沢医科大学 A42 講義室(本部棟4階)		(集合時間)	9:30	
開催会場	金沢医科大学 A40 生物学実習室(本部棟4階) 住所: 〒920-0293 石川県河北郡内灘町大学1-1 アクセスマップ URL: http://www.kanazawa-med.ac.jp/other/accessmap.html				
内 容					
<p>からだの内部を調べるとき、ふつうは手術したり解剖(かいぼう)したりしますね。でも、そんなことをしなくても、からだの外から見えないはずの骨や血管を観察する方法があります。それは、動物の体を透明にしてしまう方法です。</p> <p>このプログラムでは、自分たちで骨が透けてみえる透明な小魚の標本を作ってみます。また、全身が透明のネズミの標本や、いろいろな動物の骨を見たり触ったりして、からだのなりたちを勉強します。</p>					
持ち物			特記事項		
ノート 筆記用具			参加にあたっては保護者の同意(大学までの送迎は、保護者が責任を待つ)が必要です。		
スケジュール					
9:30~10:00	受付(集合場所: 本部棟4階 A42 講義室)				
10:00~10:20	開会の挨拶: 八田 稔久(プログラム実施者) 科学研究費の説明 ミニ授業「からだのなりたちの話」「最先端の研究と骨格標本の話」				
10:20~10:50	スタッフの紹介、班分け				
10:50~12:00	実験の説明、実験開始(カエルの骨染色)				
12:00~13:00	昼食、大学探検				
13:00~13:50	標本完成 実習のめあてに沿ったカエル骨染色標本の観察				
13:50~14:00	休憩				
14:00~15:00	ヒトの骨格の学習、いろいろな生物標本の観察、撮影				
15:00~15:30	クッキータイム 「未来博士号」授与式 記念写真				
15:30	解散				

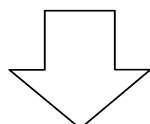
課題番号	20HT0143	分野	医歯薬学	キーワード	透明標本
------	----------	----	------	-------	------

《お問合せ・お申込先》

所属・氏名	金沢医科大学研究推進課研究助成担当 嶋 杏奈 (しま あんな)
住所	〒920-0293 石川県河北郡内灘町大学1丁目1番地
TEL 番号	076-286-2211 (内線7236)
FAX 番号	076-286-2346
E-mail	hrc-jimu@kanazawa-med.ac.jp
申込締切日	2020年11月30日(月)
当プログラムは先着順にて受付を行います。状況を見て、開催日等が変更になる場合があります。その場合、申し込み頂いている方にはすぐご連絡申し上げます。	

《プログラムと関係する先生(実施代表者)の科研費》

研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
2019年度 ~ 2021年度	挑戦的研究(萌芽)	19K22696	ヒト脳全域を網羅的イメージングする超高速ブレインスキャナの開発
2016年度 ~ 2018年度	基盤研究(B)(一般)	16H05364	母胎間シグナル伝達による胎児大脳皮質インターニューロンの産生誘導機構
2015年度 ~ 2017年度	挑戦的萌芽研究	15K15405	母胎児間シグナルトランスミッターの構造解析



この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<https://nrid.nii.ac.jp/ja/nrid/1000020238025>

国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。